



一般財団法人 北海道農業近代化技術研究センター
第47回 地域活性化推進事業

美瑛・富良野で活躍する【び・ふらねっと】をお招きして



すてきなアグリファッションをあなたに

—農業をもっと楽しく・もっと美しく—

おしゃれな農作業着

トーク&ファッションショー



と き:平成 25 年 11 月 21 日(木)

13: 30~15:00

ところ:プラザホテル板倉

(深川市 3 条 6 番 7 号)

主 催: 一般財団法人 北海道農業近代化技術研究センター

後 援: 空知総合振興局

深川市・滝川市・妹背牛町

JA きたそらち・JA 北いぶき・JA たきかわ

水土里ネット: 深川土地改良区・神竜土地改良区・空知土地改良区

▶▶ ごあいさつ

一般財団法人 北海道農業近代化技術研究センター
理事長 細越 良一

本日は、「地域活性化推進事業」にご参加をいただき、誠にありがとうございます。

当財団におきましては、公益事業の一つとして、毎年、農業や食などをテーマに講演会やシンポジウムなどを開催しておりますが、お陰様をもちまして、今年で47回を迎えることができました。これも、ひとえに皆様のご支援・ご協力のたまものと、深く感謝申し上げます。

今年は、これまでと少し趣向を変え、農業を営む中で生まれたアイデアを活かして、農作業着を製作・販売している「び・ふらねっと」の菅野三津子様、井川公子様、竹内紀代子様をお迎えし、「すてきなアグリファッションをあなたに一農業をもっと楽しく・もっと美しく」をテーマに、「トーク&ファッションショー」を開催することといたしました。


ともすれば、一方通行になりがちであったこれまでの取組から、一步踏み出し、ご参加いただいた皆様にも一緒に楽しんでいただける、双方向の取組にすることができればとの思いで、このような企画にチャレンジすることといたしました。本日のこの取組にご参加いただく中で、何か新しいエネルギーのようなもの感じていただくことができれば幸いに存じます。

当財団も再来年には、創立50周年を迎えます。昭和40年に地域の農業者の皆様によって設立されて以来、一貫して、地域農業の振興を図るため、食の安全・安心の基本となる土や水などの農村環境の保全や農業農村整備に関わる技術研究などに取り組んで参りました。しかしながら、TPP交渉への参加など、急激な国際化の進展の中で、農業を取り巻く情勢は厳しさを増していることから、今後は生産者と消費者が一体となって農業を守り育てる、そうした仕組みづくりにも積極的に取り組んで参りたいと考えております。

結びになりますが、今後とも、当財団の事業の推進に、一層にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。



▶▶ 次第

- 1 開会
 - 2 主催者挨拶
 - 3 来賓挨拶
 - 4 デザイナー紹介
 - 5 ファッショントーク
 - 6 農作業着ファッションショー
「ファーマーズ・レディズ・コレクション」
 - 7 閉会
- 

▶ 「び・ふらねっと」のご紹介

美瑛町、富良野市でそれぞれ農業に従事する主婦3名（菅野三津子・井川公子・竹内紀代子）でつくる「び・ふらねっと」。

日々の農作業の中から得たアイデア（機能性・利便性）を取り入れて、着ていて楽しくなるような農作業着をデザイン、制作、販売しています。

機能的でかつ、きれい、かわいい、かっこいい “ビューティフル3K” をコンセプトに、オリジナリティーあふれる農作業着を開発しています。

「昔から変わらない地味なデザインの農作業着ではなく、若くてカラフルなのが着たい」との思いから、2007年に地元で開いたファッションショーで制作心に火が付き、農閑期に自宅で縫製するようになり、2011年には「旭川食ベマルシェ」で北海道文化服装専門学校とともに「アグリファッションショー」を初開催。2012年、2013年も好評開催。

「び・ふらねっと」のおしゃれな農作業着・帽子などは「ファームランド JA びえい店」、オンラインネットショップ「び・ふらねっと」でもご購入できます。

<http://bifura.net/>

▶ おしゃれな農作業着

デザイナー

- ・菅野三津子 様
- ・井川公子 様
- ・竹内紀代子 様

（冊子のデザイナー紹介をご覧ください）



■■■ 財団事業のご紹介 ■■■

当財団は、昭和40年に石狩川の水質汚濁防止運動の所産として、深川市、滝川市、妹背牛町の農業者により設立されて以来、農業農村整備や農村環境保全に関する様々な調査研究を行ってきましたが、一昨年から、これらに加え、地元農産物のブランドイメージの確立に向けた直売市の開催や地産地消等に取り組む団体への助成などにも取り組んでいます。

■■ アンテナショップ構想の推進

■ 北空知・中空知「新鮮農産物直売市」の開催

地域ブランド力を高めるため、深川・滝川・妹背牛の3市町の農産物及びこれらの加工品を販売する直売市を、財団の札幌支所 NK エルムビル1階で昨年に引き続き開催しました。

● 北空知・中空知「新鮮農産物直売市」

(7月、8月、10月、11月、8日間)



■ 直売市スペースの無料貸出し

財団が直売市として利用しているスペースを、道内の市町村や農業者等が組織する団体にも、広く活用していただくため、無料で貸出しています。今年度で開催された直売市は以下のとおりです。

- ぶかがわ農産物フェア (3日間)
- JA きたそらち青果部 (10日間)
- 蘭越町特産物品即売会 (2日間)
- しんとつかわ農産物フェア (3日間)

■■ 首都圏での米の販売促進活動の推進

■ 東京高島平団地で新米ふっくりんこを配布

地域ブランドの知名度アップを図ることを目的に、東京都において、新米ふっくりんこのサンプル米を、昨年に続き配布しました。

■■ 農業者の情報発信を支援

■ 農家看板設置事業

深川市、滝川市、妹背牛町に在住する農業者及び農業者グループを対象に、農家名や生産情報などを記載した看板設置に助成しています。

■ ホームページ作成事業

消費者との交流促進や農業情報発信のためのホームページ作成・管理を無料で行っています。

■■ 農村後継者の育成を支援

深川市、滝川市、妹背牛町にお住まいの認定農業者(配偶者を含む)及び農業後継者を対象に、海外農業研修への助成を行っています。

- ・ 方式：日本農業新聞が実施する海外農業研修視察団へ参加
- ・ 実施年月日：平成26年2月18日～3月1日
- ・ 内容：オランダ、スペイン、フランスの農業、農家の視察等



■ お問い合わせ

- ・ ホームページ <http://www.hamc.or.jp/>
- ・ 財団深川事務所(総務) Tel.(0164)25-1591